

1-① **本をさがす** 本をさがすそのまえに

一分類のはなし

知っておくと便利な図書館の本の分類や並び方についてご案内します。

たくさんの方が利用される図書館の本は、だれでもすぐに本がさがせるように、すべての本を内容によって 0 番から 9 番までの 10 のテーマでグループ分けして、それぞれの棚に並べています。

佐世保市立図書館では、日本十進分類法（NDC）という分類法を使い、このグループ分けの番号をきめています。これは日本の多くの公共図書館で採用されている分類法です。分類のことを知ると図書館での本さがしが便利になりますので、今回少しご紹介します。

決められたルールで本をグループに分けることを**分類する**といいますが、本館（一般室）では 10 の数をさらに 10、またさらに 10…と概ね 5 つの数まで分類し、分類番号が印刷されたラベルを一冊一冊にはっています。

分類をどこまで細かく分けるかは図書館の種類や規模などによって違います。

例えば、

“長崎県の歴史に関する本” の分類番号 **219.3**（ニイチキュウテンサンと読みます）は以下の流れで決まります。

2 歴史を 10 にわけると

0	総記
1	哲学
2	歴史
3	社会科学
4	自然科学
5	技術
6	産業
7	芸術
8	言語
9	文学

21 日本史を 10 にわけると ↓

21	日本史
22	アジア史
23	ヨーロッパ史
24	アフリカ史
25	北アメリカ史
	・
	・
28	伝記
29	地理

219 九州地方を 10 にわけると ↓

210	日本史
211	北海道地方
212	東北地方
213	関東地方
214	北陸地方
215	中部地方
	・
	・
219	九州地方

さらに分けることも…

219.1	福岡県
219.2	佐賀県
219.3	長崎県
219.4	熊本県
219.5	大分県
	・
	・
	・

このように図書館にある本は、一冊一冊に分類番号をきめて、グループ分けすることによって、同じグループの本が一緒の棚に並ぶ仕組みになっているのです。